

サロンでつながる交流の輪・話・和



会津坂下町・三島町
健康マージャン交流会開催



↑その人のレベルに応じて楽しみ方が増えてくる奥深いゲームです

11月11日、会津坂下町の健康マージャン愛好家の皆さんと三島町の健康マージャンサロンの交流会を開催しました。総勢26名の初心者から上級者まで出そろい盛況な交流会となりました。

初心者は、上級者の指導や助言をもらいながらプレーし、上級者は配牌を一心に見つめながら、あーでもないこーでもないを悩ませ、手に汗握る場面では思わず歓声があがる場面もあり大変な賑わいでした。

☆ 地域のサロンも盛り上がってます ☆

サロンではワナゲやボッチャ、創作ゲームなど色々なゲームに挑戦しています。

楽しいゲームは、プレーする人も見ている人も総立ちで、拍手や歓声で大盛り上がりです。



↑「モルック」が楽しい！サロンないり



←みんなで合唱☆大登サロン

サロンで得意なことを披露してみませんか？歌が得意な会員さんが、この日のために練習を重ねて歌をご披露下さいました。

みんな知っている懐かしの曲に合わせて手拍子をしながら合唱し楽しい時間を過ごしています。

社会福祉協議会会費について

令和6年度の「社協会費」の納入につきまして、地域の皆様にご理解ご協力をいただき心より感謝申し上げます。下記の通り納入いただきましたことをご報告いたします。また、会費納入のために、ご協力いただきました区長様はじめ隣組長様にも、この場を借りて御礼申し上げます。

お納めいただいた会費は、よりよい地域づくりの為、有効に活用させていただきます。今後とも、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

三島町社会福祉協議会 会費納入 ご協力ありがとうございました。 会員会費の総額 780,000円

◇一般会員（住民の皆さん）	571件	575口	575,000円
◇特別会員（社会福祉事業に関心があり、協力された皆さん）	3件	3口	15,000円
◇賛助会員（会社・団体の皆さん）	18件	19口	190,000円
	計		780,000円

【一般会員内訳】

宮 下	127件	127口	127,000円
荒屋敷	13件	13口	13,000円
桑 原	16件	16口	16,000円
中 平	16件	16口	16,000円
大 登	26件	26口	26,000円
川 井	32件	32口	32,000円
桧 原	36件	36口	36,000円
滝 谷	35件	38口	38,000円
大 谷	32件	32口	32,000円
浅 岐	17件	17口	17,000円
間 方	25件	25口	25,000円
西 方	85件	85口	85,000円
大石田	43件	44口	44,000円
名 入	28件	28口	28,000円
小 山	3件	3口	3,000円
高清水	13件	13口	13,000円
滝 原	10件	10口	10,000円
早 戸	14件	14口	14,000円

▽法人会員の皆様▽

(有)ドラッグイガラシ
会津信用金庫宮下支店
滝谷建設工業(株)
(有)栗城
Yショップ山モ齋藤商店
板橋モーター商会
(有)会津地鶏みしまや
JA会津よつば三島支店
(有)山中ファーム
奥会津書房
社会福祉法人みしま
会津桐タンス(株)
ログハウスどんぐり
佐久間建設工業(株)
早戸温泉つるの湯企業組合
(社)福島県建設業協会宮下支部
(有)マルシェみしま
羽賀建設工業(株)

(順不同)

社協会費の使い道について

全都道府県・市町村に設置される社会福祉協議会は、地域福祉の向上を図り、住みよい町づくりの為に活動する営利を目的としない【民間】の福祉団体です。地域の方に会員となっただき、その会費などをもとに地域の福祉向上のための活動を行っています。

本会の会費は各種福祉事業（福祉機器や福祉車両の貸し出し・福祉バスの運行・サロンやその他団体の運営助成等）の経費として使わせていただきます。



三島町赤十字奉仕団 活動日誌



赤十字防災セミナー

赤十字奉仕団では、毎年防災の日にちなんだ様々なセミナーを受講しています。今年度は、日本赤十字社福島県支部事業推進課野崎謙司係長を講師に招いて、災害時に役立つ耐熱ポリ袋「アイラップ」を使った湯せん調理を体験し、災害時の「食」について考えました。

13名の奉仕団員は3班に分かれて、非常用保存食の野菜ジュースを使ったミネストローネやサバ缶でじゃが芋味噌煮、ホットケーキミックス粉を使った蒸しパンを作りました。

出来上がりは、湯煎しただけとはとても思えないほどおいしく、非常災害時に美味しい温かいものが食べられるという事はとても嬉しいとこだと感じました。

視察研修「震災遺構浪江町立請戸小学校」 ・双葉町の復興産業「浅野燃糸」

7月12日、三島町赤十字奉仕団の視察研修で「震災遺構浪江町立請戸小学校」へ行ってきました。

2011年の東日本大震災で被災した学校をその当時のまま残されているもので、その目的地に降り立つと、外観は今でも子供達が運動場へ走りだして来るかのような佇まいでしたが、校舎内へ入り無残に破壊された教室などを見ると津波のそのエネルギーに驚いてしまいました。

幸いにもこの学校の児童は全員が無事避難することができたとのことでしたが、日頃から災害から身を守る意識はあるものの次第にその意識が薄れてくるもので、このような施設は「一度見たから」ではなく、防災意識を保ち続けるためにも機会あるごとに足を運んでみるものと感じてきました。



↑当時のまま保存されている教室

♡寄附御礼♡

会津ヤクルト(株)様

会津ヤクルト株式会社では、毎年9月を福祉ヤクルト月間として運動期間中の売り上げの一部を福祉事業実施者へ寄附する活動をされています。



会津ヤクルト販売株式会社の山口優さん(中央) 小島英子さん(左)から小松会長へ手渡されました

ゆい♡はーと③

会津郵便局長会会津北部会様

会津郵便局長会会津北部会様より、ボックスティッシュ180箱を三島町社会福祉協議会に寄贈いただきました。会津郵便局長会理事の坂上孝一 西山郵便局長と伊藤智西方郵便局長、山田哲也宮下郵便局長が同協議会を訪れ、「福祉増進に役立ててください」と、小松会長に手渡されました。



左から山田宮下郵便局長、伊藤西方郵便局長、小松会長、坂上西山郵便局長

行楽シーズン満喫☆秋の社会見学



↑ 恒例の三観音参りで三猿探し
滝谷和楽塾



↑ 寺泊で海鮮三昧☆ひまわりサロン
(宮下・荒屋敷・桑原・中平地区)

← 土津神社を参拝
松原はつつクラブ



↑ 中田観音で抱きつき柱に願いを込めて
大登サロン・サロンないり
高清水・小山いきいきサロン



← 絶景の日本海と佐渡島を望む弥彦山山頂
浅岐あったかサロン・間方いきいきクラブ

三島町老人クラブ連合会 いきいき活動集



三島町老人クラブ連合会は、年間を通じてグラウンドゴルフやゲートボールなどのスポーツを取り入れた健康づくり事業を行っています。

グラウンドゴルフは今年から森の校舎カタクリに会場を移し、気持ちを新たに精力的に練習を重ねてきました。それぞれの大会では、皆さん日頃の成果を発揮して、嬉しい結果・悔しい結果も含めて元気な体作りにつながっています。

校舎の陰で涼みながらプレーを振り返り



最後の一打まで
気が抜けません☆

☆グラウンドゴルフ大会成績☆

- 第1位 高垣 ワカ子 (川井)
- 第2位 渡部 重記 (大石田)
- 第3位 二瓶 耕一 (大谷)

老人クラブ会員 大募集!

～概ね60歳以上の方ならどなたでも入会できます～

老人クラブ。「自分にはまだ早い」「面倒くさい」などと敬遠する方もいるかもしれません。外出の機会や家族以外とも交流が減って、社会とのつながりが少ないことは、フレイル(虚弱)の入り口になります。

しかし、老人クラブは生きがいづくりや仲間づくりを行うとても魅力のある場所です。

年齢を重ねても新しいことにチャレンジすることで生き方は全く変わります。新しい出会い、たくさんの人とふれあいを深め、生きがいづくり、夢づくりをしませんか?

伸ばそうよ!
けんこう長寿
ぶくしまけん



【入会申し込み・問い合わせ先】

三島町老人クラブ連合会事務局
三島町社会福祉協議会
☎52-3344

第2回社会福祉協議会会長杯 健康マージャン大会

健康マージャンサロンによる、年1回の成果発表でもある社会福祉協議会会長杯が開催され、参加者それぞれが健闘する中、サロン会長でもある渡部重記さんが見事な成績で優勝されました。

健康マージャンサロンは毎月2回定期開催で、「みんなで楽しく頭の体操」を合言葉に、勝った負けたと毎回真剣勝負を繰り広げています。早めに来て準備を手伝ってくれる方、片付けもそれぞれが協力して会を運営しています。マージャン好きな人、昔よく対戦していた人などに声を掛け合い、口コミで参加者が増えているのも嬉しい反響です。

☆社会福祉協議会会長杯成績☆

- 第1位 渡部 重記 さん (大石田)
- 第2位 五十嵐 保正 さん (大石田)
- 第3位 五十嵐 敏 さん (大石田)



健康マージャン仲間を随時募集中
社会福祉協議会

☎52-3344



↑健康マージャンは、楽しく遊んでいるうちに自然と脳トレにもなる万能ツールです

令和6年度 赤い羽根共同募金運動報告

総額 369,625 円

「赤い羽根 笑顔とエールの 思い込め」

今年で78回目を迎える赤い羽根共同募金運動は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、様々な地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「自分の町を良くするしくみ」です。

令和6年度の募金活動は10月1日から実施し、区長様をはじめ地区の皆様のご協力をいただきながら、多くの善意の募金が寄せられました。

寄せられた募金は、福島県共同募金会に一括送金し、福祉活動の充実・推進に役立てられるとともに、三島町の地域福祉向上のための活動費として、次年度三島町社会福祉協議会に配分されます。

皆様の温かいご協力に感謝申し上げます。
ありがとうございました。



※みしま社協だより「ゆい♡はーと」は、赤い羽根共同募金の一部を活用し作成されています。

【地区別募金内訳】

宮下	64,800円
荒屋敷	7,800円
桑原	9,600円
中平	10,200円
大登	15,600円
川井	19,200円
桧原	22,400円
滝谷	21,600円
大谷	19,200円
浅岐	10,200円
間方	15,000円
西方	50,300円
大石田	28,000円
名入	10,800円
小山	1,800円
高清水	8,300円
滝原	6,000円
早戸	8,900円
その他	39,925円



各地区にあるボランティア団体では、配食サービスや食事会、奉仕活動など、年間を通じて様々な活動が展開されています。

三島町支え合い通信

10月17日、西方地区のボランティアいわくらによる、高齢者を招いての食事会が開催されました。会員手作りの美味しい食事に、同じく西方地区のスポーツ民踊の皆さんによる踊りの披露があり、参加者は手拍子で盛り上げるなど、招待した人もされた人も一緒になって楽しい会となりました。

地区訪問の際、留守のお宅があると、「買い物行くて出掛けたよ」「娘のところにっているから〇〇までは居ないよ」など教えてください。お出かけの際は、一声かけていくのが習慣化している事がよくわかります。

また、「いつもなら電気がつくはずの時間に電気がつかない！」など心配して様子を見に行ってくださいなど、ご近所が互いに互いを思いやって関心を寄せてくれているかが分かります。

「行ってきます」「行ってらっしゃい」の声掛けが、互いの安心につながります。日頃からの声掛けがつながり作りの根っこになります。



一年間ありがとうございました。

新年が、皆様にとってより良い年となりますように、お祈り申し上げます。

社会福祉協議会 職員一同